

# モンテ環境かわら版

令和 3年 11月 25日

第 224号

発行:(株)モンテサービス

香川県丸亀市柞原町375

☎0877-22-7800

☎0120-19-7111



## インフルエンザ・コロナウイルス予防接種のお願い

予防接種は積極的に受けていただくようお願い致します。医療関係にお勤めの方は会社が全額負担いたします。それ以外の方はインフルエンザの予防接種をうけた方に1000円の助成金をお渡ししています。現在多くの方が申し込んでいただいていますので巡回者が月末に行った際に出勤表に予防接種の証明書か領収書を添付しておいでください。後日1000円現金でお渡しいたします。

## 交通事故注意!

最近は暮れるのが早く夕方は自動車事故が多発しています。帰宅時間で混雑しますので十分に気を付けてください。必ずライト点灯すること。

## 社員急募!!

よろしくお願ひします

詳細はお電話で

月～金 8:00～12:00 三豊市詫間町の食品工場 4H 1名

☐ 9:00～12:00 オークラホテル丸亀

お仕事を探している方を紹介してください。相談に応じます。

35歳以下の正社員の募集もしています。詳細は事務所までお願いします。

## 環境まめ知識

## 人権問題への理解を深める

by 環境管理責任者

11月16日人権セミナーに会社の代表として参加してきました。報告いたします。最近では被差別部落を差別するというような話は聞かなくなりました。人権意識が高くなって、地区内外の人は全く違いがないというのを理解している方が若者を中心に多くなっています。私が教科書で習った土農工商の更に低い身分として意図的に作られた身分制度が始まりであるとする説は否定され、モンテ環境かわら版第140号(平成27年2月号)でも述べた通り、部落差別の起源は「ケガレ意識に基づく世俗的差別である」ということです。平安時代の貴族は人の死や肉を食べたらケガレる、それを払うために物忌みする(忌む期間)という習慣があったそうですが、そのケガレ意識が拡大し「理解しがたいもの(死、出血、病気、火事等)」また「自然にある物を人為的に作り変えること(井戸掘りや造園、鍛冶屋、藍染め職人等)」もケガレとして拡大解釈されることになったと言われていました。鎌倉時代から江戸時代の民衆はケガレに触るとケガレると思っており、例えば死んだ家畜に触るとケガレるので専門の方に死牛馬を取得する権利を与え、処理を委託したようです。その専門職こそ後に差別を受けることになるのです。牛馬の皮をなめし武具にする技術は素晴らしく、武士にはなくてはならない役割なので身分、住居地の移動を禁じ、固定化を図ったのが家柄、血統として残ったようです。ところが明治から大正にかけて既得権益が無くなり徴兵制や学制の発布により世俗的差別意識があるままに共同生活をするようになったためにケガレを持つ人と一緒に学びたくない、同じ仕事をしたくないと差別が生じることになってしまいました。そうすると仕事がなくなり貧困状態と不衛生な住環境となりまた差別される根拠の一つとなりました。大正時代には全国水平社を設立し、差別を許してはならないという運動が起こりましたが、この差別糾弾闘争で差別は急減しましたが、被差別部落の人は怖いというイメージが広がってしまいました。1965年同和对策審議会答申によるとその当時の劣悪な生活環境を改善するために住環境の整備や就労支援、教育支援施策を実施しました。が、それまでにはなかったねたみ差別が生まれてしまったという経緯があります。このように部落差別の根拠とされる観点は時代によって変化しながらも人々の間(民衆)に温存されてきましたがどの根拠とされる観点も発生等の歴史的過程を考察すると差別の根拠にはなりえません。自分の力や努力ではどうすることができないことで差別をする、受けるということは理不尽ですね。